平成 31 年度　大仙市立西仙北小学校　学校報

かけはし

No. １０

令和元年　７月１７日 発行

ありがとうございました。

ＰＴＡ学習参観日

９日（火）のＰＴＡ学習参観日には，お忙しいなか多数お越しいただきありがとうございました。授業参観では，４月から３ヶ月余りのお子さんの成長を実感していただけたことと思います。また，ＰＴＡ講演会，学年懇談会へのご参加もありがとうございました。学年懇談会は，発達段階に応じたお子さんの成長の様子や夏休みの生活や学習等についてお話させていただきました。どの学年からも，時折笑い声が聞こえる和やかな時間となりました。

さて，いよいよ今週で前期前半が終了し，一カ月間の夏休み（7/20～8/20）に入ります。ご家庭へ配布済みの「**夏休みの過ごし方について**」を参考に，お子さんが家庭や地域で安全に楽しく過ごせますよう，引き続きご指導をお願いいたします。

【PTA講演会】

羅漢さん（ラッパー）来る！

五城目町在住のラッパーの羅漢さんをお招きしての講演会（講演とライブショー）は，大いに盛り上がりました。「ふるさとを愛して」と題したトークや歌（ラップ）は，子どもも大人も，“ふるさとのよさ”を再認識させられるものとなりました。「西仙北ラップ」や「校歌とラップのコラボ」は，『ラップを生で聴くのは初めて』の子どもたちのハートをがっちりつかみました。

子どもたちが，羅漢さんに宛てた手紙の一部を裏に紹介しましたのでご覧ください。改めて，PTA 研修部の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

ひびけ！ あいさつ・・・

「あいさつこだま運動」

毎年恒例の「あいさつこだま運動（１回目）」が，先週の 10 日（水）～12 日（金）に PTA 生活安全部のご協力のもと行われました。今回は，バス通学の６年生と PTA の方々に西仙北中学校バス乗降場所に立っていただき，登校中の中学生にあいさつしました。また，小学校玄関前では，徒歩通学の６年生が，あいさつ運動をしました。２回目は，９月に予定されています。あいさつが，いつでもどこでも響き渡る西仙北地域になるよう，今後も校内外に「**元気で 明るい あいさつ**」を響かせて参ります。

早朝のお忙しいなか，ご協力くださいました PTA 生活安全部の皆様，ありがとうございました。

夏だ！プールだ！

プール学習が本格的に始まっています。学習は，お子さんの体調を第一に行われますので，ご家庭で体調に不安がある場合は，連絡帳等で遠慮なく担任へお知らせ願います。また，学習後の水着は毎回持ち帰らせますので洗濯もよろしくお願いいたします。

（1 年生 初めての水泳学習）

※ 裏へつづきます

「西仙北小学校PTA講演会」を終えて

羅漢さんへ

～お手紙から～

１松　●●　●●

こうかにラップをいれていて，すばらしかったです。らかんさん，ありがとうございます。ラップって，かっこいいですね。

２松　●●　●●

ぼくは，羅漢さんの歌に感動して途中で泣いてしまいました。ぼくのゆめは，羅漢さんと同じで，ミュージシャンになることです。CM も見ています。かっこいい CM ですね。ぼくも羅漢さんのような人を感動させる歌を歌いたいです。

３竹　●●　●●

この間はラップを聞かせてくれてありがとうございました。特に一番よかったのは，「息吹」でした。CD もプレゼントしてくれてありがとうございました。今日，お昼の放送で聞いたら，とてもかっこよかったです。

４松　●●　●●

私はラップを初めて生で聞きました。ラップは，自分の思っていることをリズムに合わせて伝えることができると知りました。西仙北小学校の校歌に合わせてラップをしていてすごいと思いました。土曜日に，大曲イオンでやるのを見に行きたいです。先日は，ありがとうございました。

５竹　●●　●●

今日は，羅漢さんのラップを聞いて，ラップの楽しさや楽しみ方がわかったような気がしました。聞いているだけで楽しくて，体が動き出しそうなリズムで伝えたいことを言葉でそのリズムに合わせて歌うのがすごいなあと思いました。
自分たちがいつも歌っている校歌もラップにすると，全然違う歌に聞こえてとても楽しかったです。私は，ヒップホップダンスを習っているので，ラップがヒップホップから生まれたと聞いてびっくりしたけど，体が動き出しそうになったのは，ラップがヒップホップとつながりがあったからだと分かって納得しました。また，西仙北小学校に来ていろんな歌を聞かせてもらいたいです。

６松　●●　●●

私はラップのことは知らなかったけれど，羅漢さんのラップを聞いてラップが好きになりました。私たちの大好きな校歌を一緒に歌ってくれてとてもうれしかったです。羅漢さんの話を聞いて，「ありがとう」としっかり伝えることはとても大切なことだと改めて実感しました。私も心で思っていても言葉で表すことができないときがあるので，次からは「ありがとう」と伝えられるようになりたいと思いました。私も，羅漢さんのようにやりたいと思えるものを見つけて，続けられるような人になりたいです。

６竹　●●　●●

羅漢さんの話やラップから，秋田を愛していることが伝わってきました。私たちにとって親しみ深い校歌にラップを入れるのは，おもしろい考えだなと思いました。最後に歌ってもらった「息吹」は，今までのラップのイメージとはまた違いました。強いところとゆるやかなところをちょうどよく歌っているきれいな曲でした。これからもラップを続けることをあきらめず，羅漢さんのラップを続けていってください。